

【プロフィール】1974年生まれ。東京都出身。司法書士。  
東海大学(理学部物理学科)卒業。人権保障に関心があり、司  
法書士として差別問題、貧困問題に取り組み、酒々井町で  
は国際人権法、憲法などの講演会を企画。2019年町議会議  
員初当選。教育民生常任委員会所属。



Twitter



公式HP



## 12月定例議会・1月臨時議会報告

12月定例議会、1月臨時議会における議案・補正予算・一般質問を  
中心に、酒々井町に関わる情報をご報告致します。

### 議案・補正予算の主な内容

#### JR酒々井駅前イルミネーション中止 100万円減

中止の理由は、寄付金  
が少なかったこと、他  
に優先する事業がある  
ためとのこと。



#### 清光寺で発見された古文書の調査 39万円

家康ゆかりの古刹である清光寺。令和元年台  
風により屋根が壊れました。その際の調査で、  
徳川家と関係する古文書が大量に見つかりまし  
た。今回の予算は、専門家に古文書の整理を依  
頼するための費用です。

#### 令和5年度 就学前の子どもの生活応援給 付金 約1456万円

対象者 平成29年4月2日から令和6年4月1  
日までに生まれた子ども。約700名  
への給付を予定。

給付額 子ども1人あたり 2万円

※ 手続きが必要な方と不要な方がいます。  
詳しくは、町HPや広報を確認するか、お問  
い合わせください。

#### スケジュール予定

1月～ 確認通知発送  
4月 申請期限  
4月～5月上旬 支給



#### 酒々井町墓地等の経営の許可等に 関する条例の改正

墓地等(墓地、納骨堂)の無秩序な  
開発行為の防止を図り、地域住民と  
のトラブルを防ぐことを目的とし

て、①周辺住民への説明責任の明確化、②町への  
事前協議等の条文を新たに加えるものです。



#### 住民税非課税世帯に対する7万円の給付 (電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金) 約1億2000万円

対象者 令和5年12月1日時点で酒々井町に住  
民登録があり、世帯全員の令和5年度分住  
民税が非課税の世帯。1650世帯への給  
付を予定。

支給金額 1世帯当たり7万円

※ 手続きが必要な方と不要な方がいます。  
詳しくは、町HPや広報を確認するか、お問  
い合わせください。

#### 下水道の汚水ポンプ工事費用 561万円

下台第一マンホールポンプ場の汚水ポンプ2台  
のうち1台が故障したため、緊急の交換工事を  
行うものです。

## 学校給食センターの今後の在り方について



1月議会にて、**町は、富里市との共同処理を実施していくことが適切であると判断した**と報告がありました。理由としては、富里市学校給食センターに委託することにより、①共同処理によるスケールメリットが生まれ、ランニングコストの縮減が見込まれること、②建設費や建設に係る起債償還費が不要であること、③学校給食の実施内容について、現在と概ね同様に提供できる見込みであることだそうです。検討に係る詳細内容及び今後のスケジュールについては、3月定例議会で報告されるそうです。

## 一般質問①「男女共同参画について」

- Q **家庭教育学級**は、平日の昼間に開催されている。夫婦共働きの多いが、女性の参加が多い。仕事を休んで参加するという声もあり、開催すればするほど、男女共同参画に逆行する事になりそうだが、その点はどう認識しているのか。
- A 女性の参加が多いことは事実だが、参加対象を女性のみ限定し、限定しているものではない。各家庭のご都合により、女性の参加が多くなっているものと認識している。

### 家庭教育学級は、誰もが参加しやすい時間・方法をとるべきである

家庭教育学級が、男性が参加しにくい平日の昼間の時間帯に開催することは、男性の子育て参加や責任感から遠ざけると共に、子どもの世話は女性がするものであるという性役割分担の固定化をもたらすおそれがあります。また、このような時間設定は、直接的には性別によって差別していないけれども、結果として男女間に不均衡を生じさせるような差別である、間接差別に当たるといことも認識すべきです。**家庭の問題にせず、誰もが参加しやすい日時にしたり、録画配信をするなどの対応を取るべきだと思います。**

- Q **近年は女性職員の採用の割合、受験者の割合が、共に大幅に減っている。**原因をどう考えているのか。

採用試験の受験者数の総数に占める女性の割合（一般事務職）

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
33.3%	47.7%	37.7%	22.6%	19.2%

採用した職員に占める女性の割合（一般事務職）

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
33.3%	33.3%	62.5%	50.0%	12.5%

- A 女性に限らず全体的に公務員を志望する人材が減少傾向である。また令和2年度から、社会

人に門戸を広げた町独自の職員採用募集を行ったところ、男性の受験者数が多かったことから、女性受験者の占める割合が減少したことが考えられる。

なお、令和4年度からは、常勤職員の受験時における応募書類に性別の記載を求めないため、受験者に対する性別の統計が困難になってくるものと考えられる。

### 男女比のバランスを取った採用をし、多様な人材確保に努めるべきである

女性職員の採用の割合、受験者の割合が下がっていることは大きな問題です。今までの行政サービスが、生活に密着した政策が弱かったのは、男女比が偏っていたことが一因とされています。**今の時代の行政サービスは、画一的な対応ではなく、一人ひとりの状況に応じた対応が必要とされており、多様な人材の確保が不可欠です。今後の公務を維持するために、男女比のバランスを取った採用方法が求められます。**

## 一般質問② 「金属スクラップヤード規制について」

Q 千葉県の金属スクラップヤード規制条例が令和6年4月1日に施行されるが、対象となるスクラップヤードはどのような種類なのか

A ①金属単体、②金属プラスチック等の混合物を処理する雑品  
③プラスチック単体の3種類

Q 酒々井町には条例の対象となるヤードはいくつあるのか。

A 3カ所

Q 高さ規制は設けられる予定なのか

A 5メートルの高さ規制がかかるものと推測いたします。



### 住民を守るために、県と連携して、金属スクラップヤード規制に取り組んでほしい

全国のヤード数は約800カ所あるが、千葉県のヤード数は332カ所（令和4年3月時点）と、全国の約4割を占めています。そして県内の3分の1ほどの「金属スクラップヤード」で、部品を解体する際の騒音や振動、悪臭、油の汚染、高積みによる崩落のおそれ、火災などが報告されており、大きな環境問題となっています。酒々井町でも、墨入り口付近に新しい金属スクラップヤードが設置され、馬橋では設置が計画されていたなど、住民にとっては身近であり、また切実な問題です。

これまでは「金属スクラップヤード」で扱っている物は、「有価物」「再生資源」であり、「廃棄物」には該当しないため、その保管について、直接規制する法令等がありませんでした。

**本年4月1日に施行される、千葉県の「金属スクラップヤード」規制条例は、許可申請前に事業場の周辺住民に対する説明会の義務付け、立入検査、許可取消しなどの実効性ある対応が可能です。**町は県と連携して、しっかりと住民の生活を守るために対応してほしいと思います。

## 一般質問③ 「インボイス制度の影響について」

Q 入札の条件に、インボイス取得の有無は関係あるのか

A 入札参加資格の条件にインボイス取得の有無は入っておりません。

Q インボイスに対応した領収書は、例えば駐輪場を利用した時はすぐに出てくるのか

A 都度、窓口で対応することとしている。

税率の変わらない実質的な消費税の増税であるインボイス制度について、町の対応を確認しました。入札価格については、売買価格とは別に、消費税相当額を上乗せすることを前提とした制度になっていますが、消費税の請求が出来なくなった免税事業者も上乗せが可能ということで安心しました。

インボイスに対応した領収書を都度窓口でもらうとなると、領収書をもらうために事業者の無駄な負担が増えてしまいます。一方で、適式の領収書を発行するために機械を入れ替えるのは、町の無駄な負担です。インボイス制度は、負担の押し付け合いになることが分かります。

なお、上下水道に関して町が負担する消費税額も増加すると考えられます。人口4万8000人ぐらゐの佐渡市では、市が納税する消費税額が300万円増加すると試算されています。酒々井町の上下水道でも、100万円程度の消費税の負担が増えるかもしれません。

**インボイス制度は、1円の利益も増えないのに、無駄な手間がかかり、更に消費税納税額が増加するという、事業者に大きな負担をかける制度であり、早く廃止されるべきです。**

**インボイス制度廃止を、引き続き国に訴えて参ります**

## 職員、議員等の給与・ボーナスに関する変更

今回の主要な改正点です。

### ①給与の改定

正規職員の初任給を、大卒10,700円、高卒12,000円引上げ。

会計年度任用職員（非正規職員）の給与引き上げ（最低報酬額を時給換算1056円に）

### ②在勤勤務等手当の新設

一定条件を満たしたテレワーク勤務について、月3000円支給

### ③ボーナスの増額

特別職、一般職、議員 +0.10月

再任用、会計年度任用職員 +0.05月

## 国民健康保険税条例の一部改正

子育て世代の負担軽減、次世代育成支援等の観点から、出産する被保険者に係る産前・産後期間相当分の国民健康保険税を免除する制度を創設するものです。



## 庁用車（2tダンプ）購入 約573万円

昨年9月の台風の際に2tダンプカーが水没し、使用できなくなったため、代替車を購入します。



## 学校体育館・テニスコート等の有料化

小中学校の体育施設は、児童生徒が使用しない夜間・休日に限定して、スポーツ団体に無料で貸出していました。5月1日以降の利用に付き、施設の維持管理や負担の公平化のために、有料化されます。

教育民生常任委員会では、質疑応答が多くされました。今後の運用を注視して参ります。

## 「文化観光課」「くらし安全協働課」創設

文化観光課の創設は、過去2回否決されていましたが、改選後の提案である今回、3度目の提案で可決されました。今回の改正により4月1日から、観光に特化した「文化観光課」と、住民協働課と総務課危機管理室が統合した「くらし安全協働課」が誕生します。

### 私の意見

私は、以下の理由から、本議案には反対しました。①酒々井町は、観光資源に乏しいため、観光に特化する課を立ち上げる必要性に乏しいこと、②文化観光課の創設により、町の政策や予算が、住民の暮らしより観光を優先していく懸念があるためです。町の今後の対応を注視してまいります。

## 「まるごとすい」に関する条例改正

- ①「物品の販売に関する業務」を追加
- ②「指定管理者制度」の導入

「まるごとすい」では農作物等の販売が行われていましたが、実は業務外利用でした。今回の条例改正は、現状にあわせるための条例改正です。



また、民間経営のノウハウや自由な発想を活用し、サービス向上を図るため、指定管理者制度が導入されます。

### 私の意見

まるごとすいは、目的が不明確のまま、使い勝手の悪い施設が建てられました。現場職員が、色々活用を考えて頑張ってきましたが、現場だけでは無理があり、大きな柱である「中小企業、小規模事業者への相談支援」はほとんど行われていません。

町は、数年以内にしっかりと「まるごとすい」を事業評価し、毎年約1000万を費やす価値ある事業なのか、検討すべきだと思います。

### 編集後記

1/1に能登半島地震があり、多くの方が亡くなり、今も被災者が苦しい生活を送っています。

被災者支援のために、町の職員が2名、珠洲市に派遣されたと伺っています。私も、JR酒々井駅にて募金活動をしました。立憲民主党としても、継続的な支援をして参ります。

町政その他のことでご意見のある方は、右QRコードからご記載ください。

[発行者] 白井則邦（酒々井町ふじき野1-3-10） TEL 043-488-4633 FAX 043-488-4634

